

ひょうご地域安全まちづくり推進協議会総会議事録

日時：平成21年6月9日（火）

14:00～14:30

場所：兵庫県公館大会議室

【開会あいさつ】

会長（井戸兵庫県知事）

お忙しい中、ひょうご地域安全まちづくり推進協議会の平成21年度総会にお集まりいただき感謝する。

新型インフルエンザの発生で、県民の皆様には、大変ご心配をおかけした。

アメリカからの帰国者が発症したが、5月27日以降新たな感染者はいない。

この状況を踏まえ、6月3日「新型インフルエンザひょうご安心宣言」を行った。

しかし、今回の新型インフルエンザの影響で、当県が感染地域、汚染地域等と報道された影響もあり、修学旅行生、一般旅行客等が5月後半には来られないと言った状況が続いた。

よって、これから8月にかけて、兵庫、神戸を売り出す巻き返しのキャンペーンを実施していきたい。

また、秋以降のインフルエンザの発生にも備え、気を緩めることなく今回の件を十分検証し、安全対策に備えていく。

経済状況が厳しくなると、地域での犯罪が増える傾向にあり、現実には地域において小さな犯罪が増加傾向にあると言われている。その意味からも、これからも皆様方にご指導、ご協力をお願いしたい。

兵庫県全体の刑法犯認知件数については、年々減少傾向にあるが、件数にこだわることなく、県民の皆様が安全に安心して暮らせる兵庫を築いていくことが必要であり、そのためには、「振り込め詐欺」等は絶対に許さないと言った県民への動機付けも必要である。

2月の県議会で、青少年愛護条例を改正し、本日はインターネット安全利用推進協議会会長である三好氏からご講演を頂くが、今回の改正では子供たちに携帯電話を持たせる時は、有害情報を閲覧出来ないように、原則フィルタリングをかけること等を内容としている。この実現にあっては、インターネット安全利用推進協議会、携帯電話の販売店等関係者や親の協力が必要不可欠である。今回のフィルタリングのように、物理的に有害情報を閲覧できないようにするシステムは青少年の健全育成に非常に有効であり、期待しているところである。

本日は、20年度の事業報告と収支決算、21年度の事業計画と収支予算についてご審議いただくが、小野市での児童虐待死事件のように、子供たちが不幸にも被害に遭っている犯罪が続いている現状があるので、地域でのSOSキャッチ能力を高めて、専門機関に繋いでいく運動も密に展開していただきたい。

最後に、本日梅雨入りし、これから夏に向かうが、健康・事故等にご留意いただき

より一層のご指導賜れば幸いに思う。

以上冒頭の挨拶とする。

【諸報告 1：新規会員及び退会会員について】

事務局

当協議会の趣旨に賛同して、兵庫県管工事業協同組合連合会、社団法人兵庫県測量設計業協会の2団体から、過日入会申込書の提出があったところであり、協議会会則第5条に定める要件を満たしていることから、これを受理した。

【諸報告 2：支援金の受納について】

事務局

兵庫県遊技業協同組合様から、今年度も100万円の寄贈の申し出をいただいた。

兵庫県遊技業協同組合では、パチンコ110番協力店制度など地域社会の安全確保に貢献されており、当協議会の活動を評価いただき、引き続き社会貢献活動の一環として同組合が行う各種福祉関係団体等への支援金の寄贈先の一つとして、平成19年度から支援金の寄贈をいただいている。

(兵庫県遊技業協同組合 堀尾壽典専務理事に、会長から感謝状贈呈)

【第1号議案：役員を選任について】

事務局

会則第10条の規定により今回2名の役員を選任する。

兵庫県警察本部長を退任された「太田裕之」様に替わり「北村 滋」様を、兵庫県連合自治会の「白川武夫」様に替わり「岩成 孝」様を選任する。今回選任される役員は、会則第12条第1項の規定に基づき、平成23年6月1日までの任期となる。

会長(井戸知事)

お諮りする。原案どおりご承認いただくことでよろしいか。

(異議なしの声)

会長(井戸知事)

それでは、原案どおりとさせていただきます。

(出席された役員のご紹介)

・ 副会長

兵庫県警察本部長 北村 滋

兵庫県連合婦人会会長 北野美智子

・ 監事

兵庫県青少年団体連絡協議会会長 速水順一郎

【第2号議案：会則の改定について】

会長（井戸知事）
県組織改正に伴う改定である。

事務局
第21条の事務局長について、県の平成21年4月の組織改正に伴い名称を変更する。

会長（井戸知事）
ご承認いただけるということによろしいか。

（異議なしの声及び拍手）

【第3号議案：平成20年度事業報告及び収支決算について】

事務局
平成20年5月9日に幹事会、6月2日に総会を開催し、平成19年度事業報告及び収支決算、平成20年度事業計画及び収支予算について承認いただいた。

地域安全まちづくり条例及び地域安全まちづくり推進計画との融合を図り、「活動指針」を改定した。

「地域安全まちづくりセミナー」を2月10日に開催した。

20年度は兵庫県遊技業協同組合からの寄附金をもとに、防犯ポスターコンクールを開催したほか、ケーブルテレビ番組を製作し県下17局で放映した。

収支決算では、県補助金900,000円、前年度繰越金758,000円、兵庫県遊技業協同組合からの寄附金1,000,000円、普通預金利息2,000円で、合計2,660,000円を計上したが、預金利息の増もあり、合計予算額2,660,000円に対し、決算額2,661,326円で1,326円の増となった。

支出の部であるが、総合推進費のうち、協議会運営費が予算額150,000円のところ、決算額164,940円で14,940円の増。

研修会費は、予算額400,000円、決算額241,667円で158,333円の減である。

これは、県との共催により、会場設営費の一部を県が支出したため支出額が減ったものである。

広報啓発費は、予算額1,590,000円、決算額1,461,886円で128,114円の減、これは10件を想定していた研修支援事業で、実績が2件であったことによるものである。

以上総合推進費の合計は、予算額2,140,000円、決算額1,868,493円で271,507円の減である。

次の予備費であるが、予算額20,000円、決算額0円で20,000円の減である。

次年度繰越金は、予算額500,000円、決算額792,833円で、292,833円の増となっている。セミナー開催、研修助成で残額が発生したためである。

以上合計で、予算額2,660,000円、決算額2,661,326円で1,326円の増である。

会長（井戸知事）

平成20年度決算について、速水監事に監査をしていただいているので、監査結果をご報告いただきたい。

速水監事

監査結果の報告をさせていただく。

平成21年4月17日に関係書類を精査した結果、事業は適切に行われており、会計決算についても適正に処理されていたことを、監査報告とさせていただく。

会長（井戸知事）

平成20年度事業報告及び収支決算についてご承認いただくことでよろしいか。

（異議なしの声）

会長（井戸知事）

それでは、事務局案どおりとさせていただく。

【第4号議案：平成21年度事業計画及び収支予算について】

事務局

会議の開催については、今年5月8日に幹事会を開催させていただき、そこでの議論を踏まえ本日の総会を開催させていただいているところである。

昨年度と同様、研修会については、県との共催により、平成22年2月に地域安全まちづくり活動賞の表彰式と併せて開催したいと考えている。

会員向け防犯情報の提供については、会報を年3回程度発行するとともに、ホームページの充実にも努めていく。

また、新規事業として、兵庫県遊技業協同組合からの寄附金をもとに、防犯グループの活動をレポート形式にまとめていきたい。

地域安全まちづくり活動の促進では、会員団体が開催する研修会等の講師謝金の支援を行うと共に、兵庫県遊技業協同組合様からの寄附金を活用して、昨年度に引き続き、防犯ポスターコンクールの原画を描いてもらい、子どもたちの防犯意識の醸成を図るとともに、優秀作品についてはポスターを作成し、各小学校や会員団体に配布したいと考えている。

このほか、シンボルキャラクター「マモリン」を活用した啓発用品の作成・配布により意識啓発に努める。

収入の部では、県補助金900,000円、兵庫県遊技業協同組合からの寄附金1,000,000円、前年度繰越金792,000円、普通預金利息2,000円で、合計2,694,000円を計上している。

支出の部であるが、総合推進費のうち、総会、幹事会等の開催経費として協議会運営費300,000円、地域安全まちづくりセミナーの開催経費として研修会費400,000円、会員向け情報提供費や地域安全まちづくり活動の促進費として広報啓発費1,610,000円の合計2,310,000円を計上している。

予備費は昨年同様20,000円を計上している。

次年度繰越金は、平成22年度当初の運営費、地域安全まちづくり研修支援事業費として、364,000円を計上している。

よって、支出合計額は2,694,000円を計上している。

会長（井戸知事）

事例レポートは、ホームページでも掲載すると考えていいか。また、研修助成事業の募集期間が本年5月1日から来年2月26日までとなっているが、来年3月の事業でも2月26日までに提出すれば対象となるのか。

事務局

お見込みのとおりである。

会長（井戸知事）

それでは、議案のとおりとさせていただいてよろしいか。

（異議なしの声）

【閉会あいさつ】

事務局長（中塚政策参事）

本日は、ご多忙の中、貴重な時間を割いてひょうご地域安全まちづくり推進協議会総会にご出席いただき感謝する。

皆様のおかげで、予定していた原案は全て承認をいただくことが出来た。

今後は、本日のご審議を踏まえ地域安全まちづくり条例の下、安全で安心な兵庫づくりに積極的に取り組んでいく。

会員の皆様方にとっては、当協議会へのご参加を引き続きお願いしたい。

最後に、皆様方のますますのご活躍を祈念して閉会の挨拶とさせていただきます。